

第56期 報告書

平成28年1月1日から平成28年12月31日まで



大和冷機工業株式会社
<http://www.drk.co.jp>

証券コード 6459

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、平成28年12月31日をもちまして、第56期事業年度（平成28年1月1日から平成28年12月31日まで）を終了いたしましたので、この期間の事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年3月



代表取締役社長
尾崎 敦史



事業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢が改善し、個人消費や輸出の持ち直しがみられ、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、中国や新興国経済の成長の鈍化、イギリスのEU離脱問題、アメリカの政権交代による影響など、わが国経済を下押しするリスクは高まっており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社を取り巻く環境につきましては、主要取引業種である外食産業、食品業界や一般小売業等にあっては、個人消費の底堅い動き、外国人観光客の増加が売上に寄与したものの、低価格志向がいまだに根強いことに加え、人材需要の高まりによる採用コストの上昇等、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況の中で、当社は、競争優位性を高めるべく、コスト競争力の強化、営業体制の強化を推進しつつ、既存顧客との相互信頼関係の構築、新規顧客の開拓、サービス体制の充実に取り組み、業績の向上に努めてまいりました。

また、製品においては、食に対する安全・安心およびおいしさの追求という顧客ニーズを充たすべく、省エネタイプの横型業務用冷蔵庫や真空包装機等の新製品を市場投入し、営業活動においては、機器の提案のみならず、CADを活用した厨房設計提案や新調理システム機器を活用したメニュー提案等により、顧客満足度の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高374億1千8百万円（前期比4.1%増）、営業利益61億4千6百万円（前期比0.4%減）、経常利益62億2千5百万円（前期比2.9%減）、当期純利益41億6千4百万円（前期比2.1%増）となりました。

品目別の状況は次のとおりであります。

製品の売上高は、前期比5.3%増の271億4千7百万円であり、総売上高に対する構成比は72.6%となっております。

なお、主な製品は、厨房用縦型冷凍冷蔵庫、店舗用縦型ショーケース、厨房用横型冷凍冷蔵庫、製氷機であります。

商品の売上高は、前期比0.6%減の65億7千9百万円であり、総売上高に対する構成比は17.6%となっております。

なお、主な商品は、店舗設備機器、厨房設備機器、店舗設備工事であります。

また、点検・修理その他の売上高は、前期比3.8%増の36億9千1百万円であり、総売上高に対する構成比は9.8%となっております。

貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
期 別	当 期	前 期	期 別	当 期	前 期
科 目	平成28年12月31日現在	平成27年12月31日現在	科 目	平成28年12月31日現在	平成27年12月31日現在
流 動 資 産	48,764	46,192	流 動 負 債	8,782	8,814
現金及び預金	41,462	39,036	支払手形及び買掛金	4,344	3,924
受取手形及び売掛金	4,191	4,103	未払法人税等	911	1,375
商品及び製品	1,557	1,339	引 当 金	352	413
仕 掛 品	290	325	その他の流動負債	3,172	3,100
原材料及び貯蔵品	443	447	固 定 負 債	1,652	1,954
点検修理用部品	199	199	退職給付引当金	444	784
その他の流動資産	620	741	役員退職慰労引当金	1,202	1,164
貸倒引当金	△ 1	△ 1	その他の固定負債	5	5
固 定 資 産	19,214	18,461	負 債 合 計	10,434	10,769
有形固定資産	9,636	9,763	純 資 産 の 部		
無形固定資産	130	90	株 主 資 本	57,523	53,872
投資その他の資産	9,447	8,607	資 本 金	9,907	9,907
投資有価証券	685	674	資 本 剰 余 金	9,867	9,867
その他の投資	8,827	7,965	利 益 剰 余 金	37,956	34,305
貸倒引当金	△ 66	△ 32	自 己 株 式	△ 208	△ 207
資 産 合 計	67,978	64,654	評 価 ・ 換 算 差 額 等	20	12
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	20	12
			純 資 産 合 計	57,543	53,885
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	67,978	64,654

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 (当 期) (前 期)
13,135百万円 12,587百万円

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		平成28年1月1日から 平成28年12月31日まで	平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで
売 上 高		37,418	35,956
売 上 原 価		15,114	14,775
売 上 総 利 益		22,304	21,181
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		16,157	15,009
営 業 利 益		6,146	6,171
営 業 外 収 益		182	374
受 取 利 息 及 び 配 当 金		32	35
ス ク ラ ッ プ 売 却 益		64	70
受 取 補 償 金		25	44
そ の 他 の 営 業 外 収 益		60	223
営 業 外 費 用		104	132
ス ク ラ ッ プ 処 分 費		69	72
支 払 補 償 費		14	38
そ の 他 の 営 業 外 費 用		20	20
経 常 利 益		6,225	6,413
特 別 利 益		0	0
固 定 資 産 売 却 益		0	0
特 別 損 失		74	38
固 定 資 産 除 却 損		12	38
災 害 に よ る 損 失		62	-
税 引 前 当 期 純 利 益		6,150	6,376
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,912	2,186
法 人 税 等 調 整 額		73	111
当 期 純 利 益		4,164	4,077

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

平成28年1月1日から
平成28年12月31日まで

(単位：百万円)

	株 主 資 本							
	資 本 金	資本剰余金		利 益 備 金	利益剰余金			利益剰余金 合 計
		資 本 準 備 金	資本剰余金 合 計		その他利益剰余金			
				特 別 償 却 準 備 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金		
当 期 首 残 高	9,907	9,867	9,867	578	475	14,170	19,081	34,305
当 期 変 動 額								
特別償却準備金の取崩	-	-	-	-	△ 76	-	76	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△ 513	△ 513
当 期 純 利 益	-	-	-	-	-	-	4,164	4,164
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	△ 76	-	3,727	3,651
当 期 末 残 高	9,907	9,867	9,867	578	399	14,170	22,808	37,956

	株主資本		評価・換算差額等		純 資 産 計 合 計
	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当 期 首 残 高	△ 207	53,872	12	12	53,885
当 期 変 動 額					
特別償却準備金の取崩	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△ 513	-	-	△ 513
当 期 純 利 益	-	4,164	-	-	4,164
自己株式の取得	△ 0	△ 0	-	-	△ 0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	8	8	8
当期変動額合計	△ 0	3,650	8	8	3,658
当 期 末 残 高	△ 208	57,523	20	20	57,543

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

“冷”の技術が拓いてきた「食の安全」と「美味しさ」「快適」の追求。
より多くの場面で、より多くのプロフェッショナルのニーズに応えるために、
日々進化をしております。

21世紀は経営効率を高める一方、「地球温暖化問題」「オゾン層保護」の
ステップを確実にし、次世代に豊かな文化と未来を継続するために、
「トータル力」で提供してまいります。



- ・自動スライド扉
- ・電子式鮮度保持
【鮮度くん】
- ・静音設計
【DCファンモーター・インバータ制御】
- ・センターノンピラー
冷蔵庫 / 冷凍庫
- ・恒温高湿庫
- ・急速凍結庫
- ・HFC冷媒
- ・ノンフロン断熱
- ・フロン回収システム
- ・CO₂削減

環境保護

高機能・高付加価値



TOTAL SOLUTIONS

省エネ・省コスト

- ・インバータ制御
- ・DCファンモーター
- ・新マイコン
- ・低消費電力化
- ・節水制御
- ・高断熱構造
- ・NHガラス

衛生管理

- ・クリアコートステンレス
- ・抗菌剤
- ・防カビ剤
- ・庫内アール加工
- ・電解次亜水

安心・安全

- ・アラーム機能
- ・漏電ブレーカー
- ・診断機能
- ・サービスネットワーク

太陽光発電事業への参入と事業拡大

当社は業界に先駆け、冷蔵庫の本体・扉の断熱材にシクロペンタンを採用しノンフロン化を実現、
環境への取り組みを行ってまいりました。2013年5月より佐伯工場で太陽光発電にも参入いたし
ました。また同年12月より大利根工場でも展開、更に2014年7月からは佐伯市床木地区でも2
メガワットの大型設備を稼働させております。3拠点の総発電量は4.3メガワットとなり、当社年間
消費電力量の約6割を賅っている状況にあります。

今後も再生可能エネルギー事業拡大を進め、CO₂排出量の抑制に努めてまいります。



佐伯市床木地区太陽光発電設備

2016年の主な新製品



コールドテーブル

ドア開口寸法を拡大することで、食材の出し入れがしやすくなり、定格内容積もアップ。
また、フィルター引出し式のフロントパネル採用で清掃性が向上、庫内灯LED化と併せて一段と使い勝手が向上しました。(代表機種)



インバータ制御対面ショーケース エコ蔵くん

新たに電源100V仕様がラインナップに新登場。
親水・抗菌トレイ採用で清掃性が向上。
雑菌の繁殖等を抑制し、庫内を衛生的に保ちます。



真空包装機

保存・おいしさ・安全性、真空パックが商品の価値を高めます。
加熱調理品に対応したホットパックタイプその他、液晶タッチパネルタイプや小型タイプ等の卓上型4タイプをラインナップ。



業務用食器洗浄機 エコ洗くん

ハッチタイプ電源100V仕様と、水道水を直接接続して使用可能なヒータ10kW仕様(ハッチタイプ・ドアタイプ)が新登場。
設置環境に応じて、最適機種をお選びいただけます。

2017年の主な新製品



インバータ制御冷凍・冷蔵庫

エコ蔵くん

新デザインの表示パネル。握りやすく使い勝手のよいハンドル。庫内容量のアップなど誰もが使いやすい仕様と機能で快適な厨房環境を実現します。新採用のインバータ圧縮機・凝縮ファン、断熱構造の見直しなどにより、更に省エネ性能が向上。



※ 業界初 インバータ制御自動スライド扉冷蔵庫

オートくん

狭いスペースを有効活用できるスライド扉冷蔵庫に自動開閉タイプが新登場。ハンドルを握らず、タッチするだけでラクラク自動開閉が可能のため、衛生的に作業ができます。

※2017年1月現在。国内の業務用冷蔵庫において（当社調べ）



ブラストチラー / ショックフリーザー

ブラストチラー/ショックフリーザーに業界初※となる小型タイプが新登場。コンパクトながら優れた冷却能力で、食の安心・安全を守ります。

※2017年1月現在。奥行 600mmタイプでショックフリーズ機能を有する機種において（当社調べ）



電解次亜水生成装置

原料は水と塩だから安心。人にも環境にも優しい電解次亜水をカンタンに生成。食中毒対策と厨房の衛生管理を実現します。



アイスコーヒーマシン

安定したコクと香りで連続抽出が可能。シンプルな操作パネルと冷却ユニット引出式等でメンテナンス性・使い勝手の良さを追求。

会社の概況

平成28年12月31日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英文名称	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資本金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株（自己株式366,209株を含む）
期末株主総数	3,192名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市水城6丁目32番1号
関東利根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	2,309名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷凍・冷蔵庫、ショーケース、製氷機、自販機および冷熱応用製品の製造販売およびリース並びに点検修理 ・ 冷熱機器の設備の工事および各種部品の製造販売並びに点検修理 ・ 厨房機器、装置、部品の製造販売およびリース並びに点検修理 ・ 店舗・厨房の企画、設計および施工

役員

平成29年3月29日現在

取締役最高顧問	尾崎	茂
代表取締役社長	崎	敦史
専務取締役	杉	宏
取締役	前田	馨
取締役	川	康
取締役	西久保	博
取締役	小野	芳
取締役	尾崎	雅
取締役	平出	和
取締役	工藤	哲
常勤監査役	大津	加
監査役	日	敏
監査役	野	津
		孝

- (注) 1. 取締役 西久保博康、小野芳明の両氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役 日下敏彦、野津孝義の両氏は、社外監査役であります。

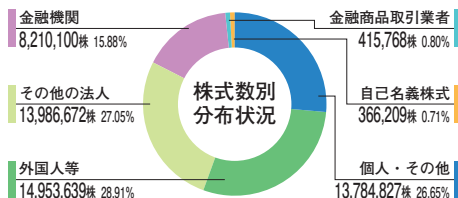
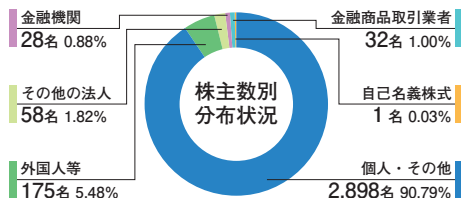
執行役員

平成29年3月29日現在

社長執行役員	尾崎	敦壽	史
専務執行役員	杉	田	宏
執行役員	前	川	馨
執行役員	尾	崎	雅
執行役員	平	出	和
執行役員	工	久保	哲
執行役員	大	津	雅
執行役員	江	村	祥
執行役員	中	留	彰
執行役員	乾		道

株式分布状況

平成28年12月31日現在



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
特別口座の口座管理機関連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
公告の方法	電子公告により行う (公告掲載URL http://www.drk.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

信頼で結ばれたワイドなサービスネットワーク

「より迅速に、よりの確に」をモットーに、お客様が安心してお使いいただけるようトータルサポートでフォロー致します。

